



薬師寺小だより

第12号

令和4年3月24日

下野市立薬師寺小学校

校長 海老原 忠

教育目標 『ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む』
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

お世話になりました

令和4年3月、379名の子供たちとの全ての活動を終了し、31日を以て閉校となります。長い間、大変お世話になりました。今年度は特に、1日1日を子供たちと大切に過ごしてきました。2年数ヶ月の間はコロナ禍にあり、保護者の皆様や地域の皆様を思うように学校にお招きできず心苦しい日々でしたが、それでも子供たちは、皆さんの支えにより立派に成長してきました。私たち教職員も精一杯子供たちのために力を尽くして参りました。この子供たちに関わることができたことを幸せに思っています。本校は閉校になりますが、子供たちは、薬師寺小で過ごしたことを自信と誇りに、南河内小中学校でも、きっと頑張ってくれると信じています。保護者の皆様、地域の皆様には、これからも子供たちのために、本地区に一つとなる学校、南河内小中学校への御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。



大変お世話になりました。

《新校舎見学 3月14日・15日》

1年生～5年生が、新しい校舎の見学に行ってきました。小学校3校が統合されることや新たな学校に行くことを不安に思っている子が少なからずおります。新しい校舎を見て、少しでも期待や楽しみが膨らんでくれたらと思っています。



《南河内中 地域貢献活動》

南河中の2年生が地域貢献活動の一つとして、小学生の不安を少しでも和らげようと、南河内小中学校の校舎について、写真を使った案内を作成して届けてくれました。昇降口に掲示させていただいているので、登校してきた子供たちが見ている姿をよく見かけます。ありがとうございました。



《6年生とのお別れ式 3月17日》

1～4年生と6年生のお別れ式を行いました。卒業式には、在校生は代表として5年生しか出席できないので、お世話になった6年生に、感謝の気持ちを込めてメッセージを送りました。



《卒業式 3月18日》

薬師寺小最後の卒業式を行いました。閉校を迎える今年度は、様々な行事や取組を行ってきましたが、いつもその先頭に立って頑張ってきた、頼りになる68名の6年生でした。4月から新たな環境での生活がスタートします。薬師寺小の卒業生として、自信をもって新たなスタートを切ってほしいと思います。活躍を期待しています。



校長室の窓から

本校に校長として着任して3年、関わってきた子供たちは約500名、本当にたくさんの子供たちに接することができ、元気や笑顔を与えるつもりが、逆にたくさんの喜びや感動をもらっていたなと、改めて感じています。姿が見えると手を振ってくれる子、「あのねー」と何気ない出来事を話してくれる子、「校長先生、お元気ですかー。」と声をかけてくれる下校途中の卒業生、学習や運動、行事はもちろん、休み時間も全力で遊ぶ子供たち、本当にかわいい子供たちです。そんな子供たちに囲まれていた3年間でした。この薬小っ子たちの、成長と活躍を願ってやみません。